

年 報

令和4年版

福井県労働委員会

目 次

第1章 労働争議の調整

第1節 概況	1
第2節 争議行為予告一覧	3

第2章 個別的労使紛争のあっせん

第1節 概況	5
第2節 取扱事件一覧	6
第3節 事件の概要	7
第4節 個別的労使紛争に係る労働相談	8

第3章 不当労働行為の審査

第1節 概況	1 1
第2節 取扱事件一覧	1 2
第3節 事件の概要	1 2

第4章 労働組合の資格審査

第1節 概況	1 4
第2節 資格審査状況一覧	1 4

第5章 地方公営企業等における非組合員の範囲の認定

第1節 概況	1 5
--------------	-----

【参考資料】

1 年次別調整事件数一覧表	1 6
2 年次別個別あっせん事件数一覧表	1 8
3 年次別審査事件数一覧表	1 9
4 歴代委員名簿	2 1

第 1 章

労働争議の調整

第1章 労働争議の調整

第1節 概況

令和4年中に新規に受け付けた調整事件はなかった。

第1表 申請受付状況

年次	区分	受付総件数	左の内訳		
			あつせん	調停	仲裁
平成29年		0			
平成30年		0			
平成31(令和元)年		0			
令和2年		0			
令和3年		1	1		
令和4年		0			

第2表 月別申請状況

年次	令和2年	令和3年	令和4年
1月			
2月			
3月			
4月			
5月			
6月			
7月			
8月			
9月		1	
10月			
11月			
12月			
計	0	1	0

第3表 業種別申請状況

年次	令和2年	令和3年	令和4年
業種			
農林漁業			
運輸業		1	
卸売・小売業			
金融・保険業			
サービス業			
計	0	1	0

第4表 従業員規模別申請状況

年次	令和2年	令和3年	令和4年
従業員			
10人未満			
10人～49人			
50人～99人			
100人～299人			
300人～499人			
500人以上		1	
計	0	1	0

第5表 調整事項別状況

調整事項		年次		
		令和2年	令和3年	令和4年
団体交渉				
経営 または 人事	人員配置			
	配置転換			
	解雇			
	その他			
賃金等	一時金			
	退職一時金・年金			
	解雇手当		1	
	その他			
労働条件等				
その他				
計		0	1	0

(注) 申請事項が2項目以上の場合、調整事項数は申請件数と一致しない。

第6表 申請者別状況

申請者		年次		
		令和2年	令和3年	令和4年
一方(労または使)			1	
双方				
計		0	1	0

第7表 終結所要回数状況

所要回数		年次		
		令和2年	令和3年	令和4年
0回				
1回			1	
2回				
3回				
4回以上				
計			1	
平均(回数)		0	1	0

第8表 終結所要日数状況

所要日数		年次		
		令和2年	令和3年	令和4年
10日以下				
11日～30日				
31日～50日				
51日～100日			1	
101日以上				
計			1	
平均(日数)		0	1	0

第9表 処理状況

区分	年次	令和2年		令和3年		令和4年	
		繰越分	新規申請分	繰越分	新規申請分	繰越分	新規申請分
解決	案受諾						
	協定締結						
	自主解決						
打切り					1		
取下げ							
翌年へ繰越							
計		0		1		0	

第2節 争議行為予告一覧

(中労委受理分)

通 知 者	要求事項	受付月日	争議行為予告月日	受付労委	関係都道府県
国鉄労働組合	賃金引上等	2月14日	2月25日以降	中 労 委	46 都道府県
全日本建設交通一般労働組合全国鉄道本部	賃金引上等	2月21日	3月10日以降	中 労 委	46 都道府県
全日本地域医療機能推進機構病院労働組合	春闘要求等	2月24日	3月10日以降	中 労 委	24 都道府県
全国電力関連産業労働組合総連合	春闘要求等	2月28日	3月11日以降	中 労 委	全 国
全日本港湾労働組合	賃金引上等	3月1日	3月16日以降	中 労 委	35 都道府県
エヌ・ティ・ティ労働組合	賃金改善等	3月3日	3月14日以降	中 労 委	全 国
全日本運輸産業労働組合連合会	賃金制度確立・改善等	3月4日	3月18日以降	中 労 委	全 国
日本私鉄労働組合総連合会	賃金、臨時給、産業別賃金引上等	3月7日	3月18日以降	中 労 委	全 国
全国港湾労働組合連合会	労働条件及び産別協定の改定等	3月18日	3月29日以降	中 労 委	39 都道府県
全日本運輸産業労働組合連合会	一時金要求、労働条件改善要求実現等	5月27日	6月10日以降	中 労 委	41 都道府県
全日本港湾労働組合日本海地方本部	夏季一時金要求、労働条件等に関する取扱い	6月10日	7月1日以降	新潟県労委	6 府県
全日本地域医療機能推進機構病院労働組合	秋闘統一、年末一時金要求、賃金引上等の改善要求	9月28日	10月11日以降	中 労 委	24 都道府県

全日本国立医療労働組合	賃金・労働条件改善要求（秋闘）	10月18日	11月10日以降	中労委	全 国
全日本運輸産業労働組合連合会	年末一時金、労働協約改定等	10月28日	11月10日以降	中労委	全 国
全日本港湾労働組合日本海地方本部	冬期一時金等	11月9日	11月26日以降	新潟県労委	6都道府県
日本私鉄労働組合総連合会	労働協約闘争関係の未解決事項等	11月16日	11月27日以降	中労委	31都道府県

第 2 章

個別的労使紛争のあっせん

第2章 個別的労使紛争のあっせん

第1節 概況

令和4年中に新規に受け付けたあっせん申出件数は3件であった。

第1表 申出受付状況

区 分 年 次	受付件数			処理状況	
	前年繰越	本年新規	計	本年終結	次年繰越
平成29年		5	5	5	
平成30年		2	2	2	
平成31(令和元)年		3	3	2	1
令和2年	1	4	5	4	1
令和3年	1	4	5	3	2
令和4年	2	3	5	5	

第2表 月別申出状況(申出者別)

申出者 月	労働者	使用者	双 方	計
1 月				
2 月				
3 月	1			1
4 月	1			1
5 月				
6 月	1			1
7 月				
8 月				
9 月				
10月				
11月				
12月				
計	3			3

第3表 申出事項別状況

	件 数
経営又は人事	2
賃 金 等	3
労働条件等	
職場の人間関係	3
そ の 他	
計	8

(注) 申出事項が2項目以上の場合、申出事項数は申出件数と一致しない。

経営又は人事：解雇、退職強要、配置転換・出向・転籍、復職、懲戒処分、退職、再雇用等
賃 金 等：賃金未払、賃金減額、一時金、退職一時金、解雇手当、休業手当、諸手当、年金等
労働条件等：労働契約、労働時間、休日・休暇、時間外労働、福利厚生制度、社会保険、労働保険等
職場の人間関係：セクハラ、パワハラ・嫌がらせ
そ の 他：その他

第4表 処理状況

	件数
解決	2
打切り	3
取下げ	
不開始	
翌年繰越	
計	5

第2節 取扱事件一覧

年	番号	事件名	業種	申出日	申出区分	終結日	処理日数	終結状況	あっせん員		
									公益	労働者	使用者
3	3	退職確認等要求事件	小売業	3.12.17	労	4.1.20	35	打切り	—	—	—
3	4	損害賠償等請求事件	製造業	3.12.20	労	4.1.24	36	打切り	—	—	—
4	1	賃金等請求事件	サービス業	4.3.30	労	4.5.27	59	解決	小池	林	山埜
4	2	職場環境改善等要求事件	製造業	4.4.1	労	4.5.20	50	解決	川村	米谷	坂川
4	3	降格・減給処分撤回請求事件	警備業	4.6.1	労	4.6.23	23	打切り	清水 泰幸	橋岡	中村

(注) 処理日数は申出日から終結日までの日数である。

平均処理日数 40.6日

第3節 事件の概要

令和3年（個）第3号 退職確認等要求事件

申出内容 会社からの一方的な解雇に対する退職日の修正およびパワハラによる精神的、身体的苦痛に対する慰謝料を求める。

終結内容 被申出者があっせんに応じないため、打ち切りとした。

令和3年（個）第4号 損害賠償等請求事件

申出内容 取得できなかった有給休暇に相当する1か月分の賃金の支払い、退職金の算定誤りの是正および差額の支払い、賃金の不当な減額分の支払い、パワハラによる精神的、身体的苦痛に対する慰謝料を求める。

終結内容 被申出者があっせんに応じないため、打ち切りとした。

令和4年（個）第1号 賃金等請求事件

申出内容 会社合併による現会社への移籍後の賃金について、移籍前の説明のとおり、昨年と同様の金額の支払いを求める。

終結内容 被申出者が解決金を支払うことで合意し、解決した。

令和4年（個）第2号 職場環境改善等要求事件

申出内容 パワハラのない職場環境の整備と、けがの後遺症に配慮した配置転換を求める。

終結内容 被申出者が良好な職場環境の維持に関して不十分な点があったことを認め、解決金を支払うことで合意し、解決した。

令和4年（個）第3号 損害賠償等請求事件

申出内容 降格および減給処分の撤回および同処分により生じた賃金の差額および精神的苦痛に対する慰謝料の支払いを求める。

終結内容 主張の隔たりが大きく、解決が見込めないため、打ち切りとした。

第4節 個別的労使紛争に係る労働相談

1 労働相談の状況

(1) 概況

令和4年に受け付けた労働相談は85件（「職場のトラブル解決・休日労働相談会」、「定例夜間労働相談会」での相談を含む）で、うち79件が労働者からの相談であった。

区分 年次	件数				内容					
	労働者	使用者	その他	計	経営 または 人事	賃金等	労働 条件等	職場の 人間 関係	その他	計
平成28年	138	5	0	143	45	29	39	38	26	177
平成29年	105	8	0	113	29	29	36	42	9	145
平成30年	98	8	0	106	37	20	44	27	15	143
平成31 (令和元) 年	135	8	2	145	49	31	57	47	27	211
令和2年	93	15	2	110	39	27	16	31	29	142
令和3年	134	6	0	140	49	45	34	42	30	200
令和4年	79	5	1	85	25	24	26	26	12	113

(注) 相談内容が2項目以上の場合、相談件数と一致しない。

2 「職場のトラブル解決・休日労働相談会」

(1) 概況

職場における労使関係の諸問題に関する相談を受け付け、適切な助言・情報提供等を行い、あっせん制度の利用促進を図るとともに、当該制度を広く県民にアピールすることを目的として、休日労働相談会を実施した。相談件数は3件であった。

開催日	件数				内容					
	労働者	使用者	その他	計	経営また は人事	賃金等	労働 条件等	職場の 人間 関係	その他	計
4. 3. 6 (福井)	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
4. 3. 13 (嶺南)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 7. 24 (福井)	1	0	0	1	1	1	0	0	0	2
4. 10. 2 (福井)	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1
4. 10. 16 (丹南)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	0	0	3	2	1	0	1	0	4

(注) 相談内容が2項目以上の場合、相談件数と一致しない。

(2) 日程等

①第1回(福井会場)

- ・ 日 時 令和4年3月6日(日) 9時00分～12時00分
- ・ 場 所 A O S S A (アオッサ)(福井市)
- ・ 相談員 公益委員……井上、稲田
労働者委員…寺島 使用者委員…山埜

②第2回(嶺南会場)

- ・ 日 時 令和4年3月13日(日) 13時30分～16時30分
- ・ 場 所 敦賀市生涯学習センター(敦賀市)
- ・ 相談員 公益委員……清水泰幸、小池
労働者委員…矢野 使用者委員…田村

③第3回(福井会場)

- ・ 日 時 令和4年7月24日(日) 9時00分～12時00分
- ・ 場 所 A O S S A (アオッサ)(福井市)
- ・ 相談員 公益委員……川村、清水泰幸
労働者委員…橋岡 使用者委員…山埜

④第4回(福井会場)

- ・ 日 時 令和4年10月2日(日) 9時00分～12時00分
- ・ 場 所 A O S S A (アオッサ)(福井市)
- ・ 相談員 公益委員……井上、清水泰幸
労働者委員…林 使用者委員…坂川

⑤第5回(丹南会場)

- ・ 日 時 令和4年10月16日(日) 13時30分～16時30分
- ・ 場 所 市民プラザたけふ(越前市)
- ・ 相談員 公益委員……小池、竹内
労働者委員…米谷 使用者委員…中村

3 「夜間労働相談会」

(1) 概況

福井市順化公民館において、委員による夜間労働相談会を毎月1回実施した。
相談件数は7件であった。

開催日	件数				内容					
	労働者	使用者	その他	計	経営または人事	賃金等	労働条件等	職場の人間関係	その他	計
4. 2. 22 (火) 【相談員】 ・川村代理 ・寺島委員	2	0	0	2	1	1	0	0	0	2
4. 4. 26 (火) 【相談員】 ・清水泰幸委員 ・米谷委員	3	0	0	3	0	1	2	1	2	6
4. 5. 17 (火) 【相談員】 ・小池委員 ・山埜委員	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1
4. 7. 26 (火) 【相談員】 ・川村代理 ・田村委員	1	0	0	1	0	1	0	1	0	2

(注) 相談内容が2項目以上の場合、相談件数と一致しない。

第 3 章

不当労働行為の審査

第3章 不当労働行為の審査

第1節 概況

(1) 取扱件数の概要

令和4年中に新規に受け付けた不当労働行為救済申立事件はなかった。令和3年からの繰越事件が1件終了した。

なお、最近の不当労働行為救済申立事件の取扱状況は、次表のとおりである。

状 況		25年～28年	29年	平成30年～ 令和2年	3年	4年	
係 属 状 況	前年からの繰越	0	1	0	0	1	
	新規申立	1	0	0	1	0	
	計	1	1	0	1	1	
	申立人	組 合	1				
		個 人				1	
		組合・個人					
	新規申立	該 当 号	1				
			2	1			
			3				
			4				
			1・2				
			1・3				1
			1・4				
			2・3				
2・4							
1・2・3							
1・2・4							
終 結 状 況	取 下 和 解	和解以外の取下					
		和 解	関 与		1		1
			無 関 与				
	計		1			1	
	移 送						
命 令 ・ 決 定	全 部 救 済						
	一 部 救 済						
	棄 却						
	却 下						
計							
終 結 計		1			1		
次 年 へ 繰 越	1	0	0	1	0		

(2) 審査期間の目標達成状況

①審査の目標期間

福井県労働委員会では、審査期間の目標を1年と定めている。

②所要日数

区分 \ 年	25年～28年	29年	平成30年～ 令和2年	3年	4年
100日未満					
100～299日		1			
300～499日					1
500～699日					
700～999日					
1,000日以上					

第2節 取扱事件一覧

事件区分	業種	従業員 (組合員) (人)	求める救済の内容	7条 号別 区分	申立年月日	終結状況 終結年月日
令和 3年 (不) 第1号	廃棄物 処理業	77	謝罪文交付	1.3	R3.9.24	R4.11.7

(注) 従業員、組合員数は申立時の人数である。

第3節 審査の概要

救済申立ての内容、審査経過等は次のとおりである。

令和3年(不)第1号 不当労働行為救済申立事件

(1) 当事者等

申立人 個人申立人2名

被申立人 X株式会社(廃棄物処理業)

公益委員 井上会長、川村代理、稲田委員(令和4年5月25日まで)、清水泰幸委員、小池委員、竹内委員(令和4年5月26日から)

参与委員 (労) 寺島委員(令和4年5月25日まで)、林委員(令和4年5月26日から)、橋岡委員、(使) 清水則明委員、中村委員

(2) 申立ての概要と請求する救済内容

①会社が、係長らを指嗾して組合の執行部退陣を要求させ同組合の臨時大会の運営を妨害したことは組合への支配介入である。②会社が組合の書記長であった申立人に対して、携帯電話を貸与しなかったり、印鑑の作成を妨害する等の嫌がらせを行ったことは、組合員であることを理由にした不利益扱いである。③2021年9月30日付けでの会社解散を決定したことは、組合の執行部の排除を目的とするものであり、組合への支配介入および組合員の不利益取扱いに該当する不当労働行為である。会社解散の撤回、原職復帰、バックペイおよび謝罪文の交付を求める。

なお、③については、2月9日、申立てが取り下げられた。また、2月14日①の申立事実の内容については、「臨時大会の運営を妨害したこと」を「定期大会の運営を妨害したこと」に補正された。申立ての一部取下げにより、請求する救済内容については謝罪文の交付のみとなった

(3) 答弁書の概要

申立人の主張については、すべて否認ないし争う。申立人の請求をいずれも棄却するとの命令を求める。

(4) 審査の経過

令和3年9月24日の申立て後、5回の調査と2回の和解協議を行った。第2回の和解期日において関与和解が成立し本件は終結した。(審査期間410日)

令和3年	9月24日(金)	不当労働行為救済申立
	9月28日(火)	第542回公益委員会議 ・審査開始の決定
	11月30日(火)	第1回調査
令和4年	2月9日(水)	第2回調査(申立人のみ)
	4月6日(水)	第3回調査
	6月1日(水)	第4回調査
	7月27日(水)	第5回調査
	10月3日(月)	第1回和解
	11月7日(月)	第2回和解

(和解協定書締結、和解認定【審査終了】)

第 4 章

労働組合の資格審査

第4章 労働組合の資格審査

第1節 概況

令和4年中の資格審査の申請は、労働者委員候補者推薦に係るものが4件あり、いずれも適合と決定した。

第2節 資格審査状況一覧

労働組合名	組合員数	目的	申請年月日	決定年月日	決定状況
電機連合 福井村田製作所 労働組合	4,095名	委員推薦	4.2.15	4.2.22	適合
U A ゼンセン サカイオーベックス 労働組合	396名	委員推薦	4.2.15	4.2.22	適合
セーレン 労働組合	1,319名	委員推薦	4.2.15	4.2.22	適合
アイシン・エイ・ダ ブリュ工業労働組合	2,788名	委員推薦	4.2.15	4.2.22	適合

※ 組合員数は、申請時現在

第 5 章

地方公営企業等における 非組合員の範囲の認定

第5章 地方公営企業等における非組合員の範囲の認定

第1節 概況

令和4年中の地方公営企業等における非組合員の範囲の認定はなかった。

参考資料

- 1 年次別調整事件数一覧表
- 2 年次別個別あっせん事件数一覧表
- 3 年次別審査事件数一覧表
- 4 歴代委員名簿

1 年次別調整事件数一覧表

年	取扱件数			申請状況			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	あつせん	調停	仲裁	解決	不調	取下	打切	移行	
22年		5	5	5			5					
23年		15	15	13	2		13		1	1		
24年		17	17	14	3		15		2			
25年		21	21	20	1		19			1	1	
26年		11	11	10	1		8		1	2		
27年		18	18	18			12	1	4	1		
28年		14	14	14			6	2	6			
29年		13	13	13			9		4			
30年		18	18	18			12	2	4			
31年		9	9	8	1		9					
32年		26	26	25	1		10		13	2		1
33年	1	35	36	33	2		20		13	2		1
34年	1	55	56	54	1		37		18			1
35年	1	40	41	40			20		16	4		1
36年	1	34	35	34			25		8	2		
37年		30	30	28	2		27		2	1		
38年		46	46	45	1		42		1	2		1
39年	1	24	25	24			20		4	1		
40年		15	15	15			4		6	4		1
41年	1	13	14	13			7		2	4		1
42年	1	34	35	34			5		27	2		1
43年	1	8	9	8			4	1	2	2		
44年		9	9	9			5		2	2		
45年		26	26	26			5	2	13	4		2
46年	2	20	22	20			9		9	4		
47年		21	21	20	1		8	2	3	8		
48年		23	23	23			12		7	4		
49年		15	15	15			8		2	5		
50年		6	6	6			1		3	1		1
51年	1	5	6	4	1		3		1	1		1
52年	1	8	9	8			5	1	1	1		1
53年	1	6	7	6			5		1			1
54年	1	8	9	8			4			5		
55年		8	8	2	6		6		1	1		
56年		1	1	1					1			
57年			0									
58年			0									
59年		1	1	1					1			
60年		2	2	2					1	1		
61年		2	2	2			1					1
62年	1	1	2	1			1					1
63年	1	1	2	1			1			1		

年	取扱件数			申請状況			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	あつせん	調停	仲裁	解決	不調	取下	打切	移行	
元年			0									
2年		2	2	2					1			1
3年	1		1						1			
4年			0									
5年		1	1	1					1			
6年			0									
7年		4	4	4			2		1			1
8年	1	2	3	2			1		1	1		
9年			0									
10年		2	2	2			2					
11年		1	1	1					1			
12年			0									
13年		1	1	1					1			
14年			0									
15年		1	1	1			1					
16年		1	1	1			1					
17年		1	1	1			1					
18年		4	4	4			2		1			1
19年	1	2	3	2			2					1
20年	1	2	3	2			1		1			1
21年	1	2	3	2			1		1	1		
22年		1	1	1			1					
23年			0									
24年		2	2	2			1			1		
25年		3	3	3			1			2		
26年			0									
27年			0									
28年		1	1	1						1		
29年			0									
30年			0									
31(元)年			0									
2年			0									
3年		1	1	1						1		
4年			0									

2 年次別個別あっせん事件数一覧表

年	取扱件数			申出者別				終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	労働者	使用者	双方	計	解決	打切	取下	不開始	計	
14年		7	7	7			7	2	1	2		5	2
15年	2	13	15	13			13	4	5	6		15	
16年		6	6	6			6	3	2			5	1
17年	1	7	8	7			7	2	4	2		8	
18年		17	17	17			17	6	8	3		17	
19年		12	12	12			12	5	2	4		11	1
20年	1	11	12	10	1		11	4	6	1		11	1
21年	1	10	11	10			10	3	3	3	1	10	1
22年	1	4	5	4			4	3	2			5	
24年		9	9	8	1		9	4	5			9	
25年		7	7	6	1		7	1	5		1	7	
26年		7	7	6	1		7	2	4	1		7	
27年		6	6	6			6	2	3		1	6	
28年		1	1	1			1		1			1	
29年		5	5	5			5	2	3			5	
30年		2	2	2			2	2				2	
31(元)年		3	3	3			3	2				2	1
2年	1	4	5	4			4	3	1			4	1
3年	1	4	5	4			4		2	1		3	2
4年	2	3	5	3			3	2	3			5	

3 年次別審査事件数一覽表

年	取扱件数			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申立	計	関与和解	無関与和解・取下	(一部)救済	棄却	却下	
22年		3	3		2				1
23年	1	2	3				1		2
24年	2	2	4	1			2	1	
25年		1	1		1				
26年		3	3	2	1				
27年		4	4	2					2
28年	2	3	5	3	2				
29年		5	5	4					1
30年	1	3	4	1	2	1			
31年		3	3	1	1	1			
32年		3	3		2				1
33年	1	5	6	3	3				
34年		5	5		5				
35年		2	2	1	1				
36年		1	1		1				
37年		1	1	1					
38年		3	3	1					2
39年	2		2		2				
40年		1	1						1
41年	1	2	3		1	2			
42年		2	2		1				1
43年	1	7	8	2	2	1	1		2
44年	2	6	8		3	1			4
45年	4	3	7	1	2	1			3
46年	3	1	4			2			2
47年	2	9	11	4	1				6
48年	6	1	7		2	2			3
49年	3	1	4	1	2	1			
50年		4	4		2				2
51年	2		2						2
52年	2	3	5	1					4
53年	4		4	1					3
54年	3		3	2					1
55年	1	1	2						2
56年	2	1	3	1					2
57年	2		2						2
58年	2		2						2
59年	2	2	4		2				2
60年	2		2	1					1
61年	1	1	2						2
62年	2	8	10		2				8
63年	8	2	10			2		1	7

年	取扱件数			終結状況					次年 繰越
	前年 繰越	新規 申立	計	関与 和解	無関与和 解・取下	(一部) 救済	棄却	却下	
元年	7		7		1	2	4		
2年			0						
3年			0						
4年			0						
5年			0						
6年		3	3		2				1
7年	1		1						1
8年	1		1						1
9年	1		1						1
10年	1	2	3		1				2
11年	2		2	1					1
12年	1		1			1			
13年			0						
14年			0						
15年			0						
16年			0						
17年		1	1						1
18年	1		1		1				
19年		1	1						1
20年	1		1			1			
21年		2	2				1		1
22年	1		1		1				
23年			0						
24年			0						
25年			0						
26年			0						
27年			0						
28年		1	1						1
29年	1		1	1					
30年			0						
31(元)年			0						
2年			0						
3年		1	1						1
4年	1		1	1					

4 歴代委員名簿

◎会長 ○会長代理

期 別	期 間	第三者（公益）委員	労働者委員	使用者委員
第 1 期	昭 21. 2. 13～昭 22. 1. 26	土 生 滋 穂 宇 野 泰 三 ○山 川 登 ◎藤 井 剛 士 酒 井 利 一	片 山 正 志 小 辻 千太郎 荒 井 弥次兵衛 荒 木 誠 斉 木 重 一	巨 椋 初 蔵 黒 川 誠三郎 久 保 義 隆 熊 谷 太三郎 佐 伯 光太郎
第 2 期	昭 22. 1. 27～昭 23. 1. 26	千 田 専 平 ◎土 生 滋 穂 (22. 5. 15 退任) 斉 藤 実 ○松 永 藤 吉 加 藤 茂 樹 勝 田 清 (22. 7. 2 就任)	熊 谷 与三吉 前 島 申 孝 大 谷 巖 谷 川 源 七 若 杉 一 志	山 田 仙之助 伊 藤 義 朗 竹 下 勘右衛門 上 坂 巖 木 俣 彰 一 加 藤 尚 (22. 6. 16 就任)
第 3 期	昭 23. 1. 27～昭 24. 4. 9	○加 藤 茂 樹 杉 原 丈 夫 ◎千 田 専 平 内 藤 哲 応 土 生 滋 穂	大 谷 巖 玉 川 安 平 中 川 祐 一 新 田 秀 雄 山 田 成 一	有 馬 義 夫 (23. 4. 13 就任) 三 谷 進 (23. 6. 27 就任) 伊 藤 義 朗 佐々木 甚兵衛 滝 波 清 辻 忠 夫 (23. 5. 21 退任) 木 俣 彰 一 (23. 3. 23 退任)
第 4 期	昭 24. 4. 10～昭 25. 4. 29	○加 藤 茂 樹 田 賀 寛 一 ◎内 藤 哲 応 佐 藤 恕 一 真 田 幸 雄 真 田 幸 寛 一 ◎内 藤 哲 応 市 御堂河内 四	新 田 秀 雄 大和田 功 大 倉 充 中 川 祐 一 牧 野 初 幸	滝 波 清 小 西 忠 有 馬 義 夫 佐々木 甚兵衛 洪 谷 純 一
第 5 期	昭 25. 4. 30～昭 26. 5. 31	岡 田 清 治 ○真 田 幸 雄 田 賀 寛 一 ◎内 藤 哲 応 市 御堂河内 四	坪 内 才次郎 中 川 祐 一 河 野 一 馬 (26. 2. 1 就任) 吉 田 俊 勝 (26. 2. 1 就任) 万 谷 義 雄 藤 野 千 吉 (26. 1. 31 退任) 吉 村 清 高 (26. 1. 31 退任)	巨 椋 初 蔵 柿 本 一 雄 滝 波 清 黒 川 誠 一 松 村 宇 市
第 6 期	昭 26. 6. 1～昭 27. 6. 9	◎真 田 幸 雄 ○岡 田 清 治 飯 田 彦太郎 安 田 き み 宮 崎 茂	馬 路 勤 中 島 優 治 南 部 智 河 野 一 馬 木 部 喜三郎	巨 椋 初 蔵 柿 本 一 雄 滝 波 清 黒 川 誠 一 松 村 宇 市
第 7 期	昭 27. 6. 10～昭 28. 10. 6	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 野 上 実 品 川 一 雄	馬 路 勤 堀 内 正 二 中 島 優 治 河 野 一 馬 水 野 銚 六	西 野 弘 巨 椋 初 蔵 高 橋 正 滝 波 清 福 島 文右工門
第 8 期	昭 28. 10. 7～昭 29. 10. 31	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	戸 枝 一 男 万 谷 義 雄 中 島 優 治 内 山 実 水 野 銚 六	池 田 秀 二 西 野 弘 巨 椋 初 蔵 高 橋 正 福 島 文右工門

期 別	期 間	公 益 委 員	勞働者委員	使用者委員
第 9 期	昭 29. 11. 1～昭 30. 11. 30	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	風 間 喜一郎 万 谷 義 雄 田 畑 政一郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	池 田 秀 二 西 野 弘 谷 他 吉 高 橋 正 福 島 文右工門
第 10 期	昭 30. 12. 1～昭 31. 11. 30	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	万 谷 義 雄 椿 野 半三郎 中 島 優 治 野 田 義 夫 牧 野 初 幸	池 田 秀 二 西 野 弘 大 柳 隆 一 高 橋 正 福 島 文右工門
第 11 期	昭 31. 12. 1～昭 32. 12. 19	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 大 月 明 川 端 才 市 (32. 3. 31 退任) 中 川 平太夫 (32. 4. 24 就任)	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 椿 野 半三郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 柿 本 一 雄 高 橋 正 木 津 群 平 (32. 2. 28 退任) 鈴 木 弘 (32. 4. 24 就任)
第 12 期	昭 32. 12. 20～昭 34. 1. 31	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 窪 田 彦左工門 坂 本 豊 平 田 一 郎	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 椿 野 半三郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 柿 本 一 雄 高 橋 正 鈴 木 弘
第 13 期	昭 34. 2. 1～昭 35. 2. 28	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 吉 田 耕 三 窪 田 彦左工門 松 宮 武 一	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 中 島 優 治 牧 野 初 幸 佐 藤 元 美	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 高 橋 正 鈴 木 弘
第 14 期	昭 35. 3. 1～昭 36. 2. 28	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 吉 田 耕 三 吉 村 義 一 中 川 平太夫 久 末 直 二 (35. 6. 1 就任)	乾 繁 雄 中 島 優 治 久 保 末 義 佐 藤 元 美 北 村 清	五十嵐 等 鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 高 橋 正 鈴 木 弘
第 15 期	昭 36. 3. 1～昭 37. 3. 28	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 窪 田 彦左工門 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 田 畑 政一郎 中 島 優 治 福 岡 三太郎 佐 藤 元 美	五十嵐 等 鳩 沢 豊 三 西 畑 緑 雲 加 藤 一 雄 (36. 7. 31 退任) 鈴 木 弘 高 橋 正 (36. 8. 1 就任)
第 16 期	昭 37. 3. 29～昭 38. 5. 19	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 宇 野 友 八 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 中 島 優 治 福 岡 三太郎 小 林 喜 治 佐 藤 元 美 (38. 4. 20 退任)	五十嵐 等 高 橋 正 信 寺 腰 正 多 末 広 一 鈴 木 弘
第 17 期	昭 38. 5. 20～昭 39. 5. 31	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 宇 野 友 八 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 二 宮 正 文 中 島 優 治 (39. 4. 1 退任) (39. 5. 20 就任) 福 岡 三太郎 小 林 喜 治	綿 谷 清 一 河 村 静 観 寺 腰 正 信 鈴 木 弘 末 広 多 一

期 別	期 間	公 益 委 員	労働者委員	使用者委員
第 18 期	昭 39. 6. 1～昭 40. 10. 11	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 宇 野 友 八 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 小 林 喜 治 二 宮 正 文 野 付 利 之 (40. 1. 31 退任) 福 岡 三太郎 (39. 12. 23 退任) 南 光 訓 一 (40. 3. 24 就任) 北 村 清 (40. 3. 24 就任)	河 村 静 観 勝 倉 博 嗣 鈴 木 弘 寺 腰 正 信 山 下 弥三次
第 19 期	昭 40. 10. 12～昭 43. 3. 17	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 宇 野 友 八 岡 崎 秀 吉 田 勇	北 村 清 南 光 訓 一 宮 下 実 山 崎 秋 雄 藤 本 武 士	鈴 木 弘 寺 腰 正 信 勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 藤 井 猛 雄
第 20 期	昭 43. 3. 18～昭 46. 10. 31	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 宇 野 友 八 岡 崎 秀 藤 井 弘 (44. 7. 31 退任) 藤 田 善 男 (44. 11. 25 就任)	南 光 訓 一 (44. 3. 31 退任) 藤 本 武 士 (44. 4. 15 退任) 山 下 太 一 木 曾 市 好 山 本 清 田 畑 政 一 郎 (44. 4. 21 就任) 斉 藤 富 雄 (44. 4. 21 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 藤 井 猛 雄 (44. 7. 31 退任) 池 田 重 親 三 谷 政 敏 (44. 9. 4 就任)
第 21 期	昭 46. 11. 1～昭 48. 11. 8	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 藤 田 善 男 岡 本 秀 雄 内 角 誠 一	山 本 清 田 畑 政 一 郎 (47. 10. 31 退任) 横 手 文 雄 高 橋 秀 雄 河 合 八 郎 (47. 10. 31 退任) 小 鍛 治 実 (47. 11. 1 就任) 牧 野 正 (47. 11. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 22 期	昭 48. 11. 9～昭 50. 11. 30	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 藤 田 善 男 岡 本 秀 雄 石 本 理	横 手 文 雄 高 橋 秀 雄 小 鍛 治 実 牧 野 正 (49. 11. 5 退任) 河 合 八 郎 (49. 6. 24 退任) 橋 本 俊 三 (49. 7. 1 就任) (49. 11. 5 退任) 岩 佐 零 二 (49. 11. 11 就任) 小 林 優 (49. 11. 11 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 池 田 重 親 三 谷 政 敏

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 23 期	昭 50. 12. 1～昭 52. 12. 31	◎加 藤 茂 樹 ○橋 本 大 三 石 本 理 一 瀬 繁 治 夫 永 谷 良 夫	高 橋 秀 雄 岩 佐 零 二 小 林 優 川 瀬 馨 (51. 11. 30 退任) 橋 本 俊 三 石 田 等 (51. 12. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 次 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 24 期	昭 53. 1. 1～昭 55. 1. 31	◎加 藤 茂 樹 ○橋 本 大 三 石 本 理 一 瀬 繁 治 夫 永 谷 良 夫 (54. 7. 28 退任)	小 林 優 橋 本 俊 三 石 田 等 横 手 文 雄 (54. 9. 14 退任) 田 部 雅 敏 (53. 12. 31 退任) 岩 佐 零 二 (54. 1. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 次 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 25 期	昭 55. 2. 1～昭 57. 4. 8	◎橋 本 大 三 ○石 本 理 上 野 繁 三 (55. 9. 30 退任) 石 黒 内 匠 谷 黒 内 文 雄 高 岸 卓 夫 (55. 12. 1 就任)	小 林 優 橋 本 俊 三 石 田 等 神 谷 正 保 田 部 雅 敏 (56. 1. 31 退任) 大 柳 登 (56. 2. 1 就任)	勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 次 池 田 重 親 三 谷 政 敏 山 本 守 男
第 26 期	昭 57. 4. 9～昭 59. 4. 11	◎石 本 理 ○木 村 甚 左 衛 門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	小 林 優 (58. 6. 2 退任) 橋 本 俊 三 石 田 等 神 谷 正 保 (58. 3. 31 退任) 大 柳 登 (58. 4. 1 就任) 伊 藤 実 (58. 8. 10 就任) (59. 4. 11 退任) 畠 中 孝	勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 次 (58. 3. 25 退任) 三 谷 政 敏 山 本 守 男 酒 井 一 之 (58. 8. 31 退任) 富 永 幸 司 (58. 7. 25 就任) 竹 沢 秀 勝 (58. 9. 10 就任)
第 27 期	昭 59. 4. 12～昭 61. 5. 8	◎石 本 理 ○木 村 甚 左 衛 門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	橋 本 俊 三 石 田 等 畠 中 孝 (60. 4. 11 退任) 大 柳 登 神 谷 正 保 (59. 10. 31 退任) 岸 昭 夫 (59. 11. 1 就任) 伊 藤 実 (60. 4. 12 就任)	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 山 本 守 男 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝
第 28 期	昭 61. 5. 9～昭 63. 5. 8	◎石 本 理 ○木 村 甚 左 衛 門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	橋 本 俊 三 石 田 等 大 柳 登 岸 昭 夫 秋 田 征 雄 (62. 6. 15 退任) 龍 田 清 成 (62. 6. 16 就任)	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝 斎 藤 慶 四 郎

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 29 期	昭 63. 5. 9～平 2. 5. 8	◎石 本 理 ○石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 藤 澤 清 小酒井 彬 恵	橋 本 俊 三 小 林 優 大 柳 登 龍 田 清 成 佐々木 哲 男	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝 斎 藤 慶 四郎
第 30 期	平 2. 5. 9～平 4. 5. 10	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	大 柳 登 龍 田 清 成 佐々木 哲 男 (3. 3.26 退任) 中 野 信 夫 牧 野 憲 司 (2. 10.30 退任) 森 田 則 夫 (2. 12.10 就任) 浅 山 卓 司 (3. 5.10 就任)	勝 倉 博 嗣 富 永 幸 司 斎 藤 慶 四郎 金 子 悌 三郎 笹 原 誠
第 31 期	平 4. 5. 11～平 6. 5. 11	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	龍 田 清 成 (4. 7. 7 退任) (4. 8.20 就任) 中 野 信 夫 (5. 8.19 退任) 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫 (5. 10.12 就任)	勝 倉 博 嗣 富 永 幸 司 斎 藤 慶 四郎 金 子 悌 三郎 笹 原 誠
第 32 期	平 6. 5. 12～平 8. 5. 12	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 (8. 3.31 退任) 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四郎 金 子 悌 三郎 浦 瀬 信 隆 笹 原 誠
第 33 期	平 8. 5. 13～平 10. 5. 12	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫 (9. 6.30 退任) 山 岸 克 司 (9. 9. 2 就任)	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四郎 金 子 悌 三郎 浦 瀬 信 隆 笹 原 誠 (9. 9.30 退任) 高 佐 和 弘 (9. 10. 7 就任)
第 34 期	平 10. 5. 13～平 12. 5. 16	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 山 岸 克 司	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四郎 金 子 悌 三郎 浦 瀬 信 隆 高 佐 和 弘
第 35 期	平 12. 5. 17～平 14. 5. 19	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	森 田 則 夫 安 念 諫 (13. 10.31 退任) 山 岸 克 司 荒 谷 一 井 福 田 正 人 吉 田 哲 夫 (13. 12.19 就任)	富 永 幸 司 浦 瀬 信 隆 高 佐 和 弘 米 澤 賢 治 間 瀨 潤 惟 夫

期 別	期 間	公 益 委 員	労働者委員	使用者委員
第 36 期	平 14. 5. 20～平 16. 5. 25	◎野 村 直 之 ○小酒井 彬 恵 (14. 9. 20 退任) ○竹 内 規 浩 (会長代理 14. 10. 22 就任) 北 川 恭 子 円 居 愛一郎 高 田 洋 子 (14. 12. 17 就任)	森 田 則 夫 (15. 10. 31 退任) 山 岸 克 司 (15. 10. 31 退任) 荒 谷 一 井 (15. 10. 31 退任) 福 田 正 人 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 (15. 12. 12 就任) 馬 場 修 一 (15. 12. 12 就任) 中 村 俊 哉 (15. 12. 12 就任)	浦 瀬 信 隆 高 佐 和 弘 米 澤 賢 治 間 渕 惟 夫 (15. 6. 30 退任) 清 川 忠 本 多 惠 公 (15. 8. 21 就任)
第 37 期	平 16. 5. 26～平 18. 5. 25	◎野 村 直 之 ○竹 内 規 浩 北 川 恭 子 円 居 愛一郎 高 田 洋 子	福 田 正 人 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 馬 場 修 一 (16. 10. 31 退任) 中 村 俊 哉 松 本 昌 三 (17. 1. 13 就任)	高 佐 和 弘 (16. 6. 16 退任) 米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 梶 本 知 暉 鈴 木 健 蔵 (16. 7. 1 就任)
第 38 期	平 18. 5. 26～平 20. 5. 25	◎野 村 直 之 ○円 居 愛一郎 高 田 洋 子 湯 川 勢 津子 中 山 義 壽	福 田 正 人 (18. 8. 31 退任) 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 (19. 10. 31 退任) 中 村 俊 哉 (19. 10. 31 退任) 松 本 昌 三 (18. 10. 31 退任) 朝 倉 明 哉 (18. 11. 1 就任) 宮 崎 伸 介 (18. 12. 26 就任) 山 岸 克 司 (19. 12. 25 就任) 田 中 一 (19. 12. 25 就任)	米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 梶 本 知 暉 鈴 木 健 蔵 (19. 5. 31 退任) 坪 田 雅 一 (19. 8. 9 就任)
第 39 期	平 20. 5. 26～平 22. 5. 25	◎中 山 義 壽 ○高 田 洋 子 円 居 愛一郎 湯 川 勢 津子 山 川 均	吉 田 哲 夫 山 岸 克 司 宮 崎 伸 介 朝 倉 明 哉 (20. 8. 31 退任) 田 中 一 牧 野 恭 英 (20. 11. 4 就任)	米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 坪 田 雅 一 黒 田 一 郎
第 40 期	平 22. 5. 26～平 24. 5. 25	◎中 山 義 壽 ○山 川 均 円 居 愛一郎 湯 川 勢 津子 交 野 好 子	山 岸 克 司 宮 崎 伸 介 (22. 9. 30 退任) 田 中 一 牧 野 恭 英 吉 田 啓 三 山 崎 高 明 (23. 1. 21 就任)	清 川 忠 本 多 惠 公 坪 田 雅 一 (23. 6. 15 退任) 黒 田 一 郎 田 村 毅 村 上 俊 男 (23. 8. 10 就任)

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 41 期	平 24. 5. 26～平 26. 5. 25	◎山 川 均 ○交 野 好 子 湯 川 勢 津 子 渡 邊 一 成 井 上 毅	山 岸 克 司 田 中 一 (24. 12. 31 退任) 牧 野 恭 英 吉 田 啓 三 山 崎 高 明 矢 野 義 和 (25. 2. 26 就任)	清 川 忠 本 多 惠 公 黒 田 一 郎 田 村 毅 村 上 俊 男 (25. 9. 30 退任) 峠 岡 伸 行 (25. 11. 18 就任)
第 42 期	平 26. 5. 26～平 28. 5. 25	◎山 川 均 ○井 上 毅 湯 川 勢 津 子 渡 邊 一 成 加 藤 ま じ か	山 岸 克 司 山 崎 高 明 矢 野 義 和 横 山 龍 寛 峯 森 大 輔	清 川 忠 黒 田 一 郎 田 村 毅 峠 岡 伸 行 勝 木 知 文
第 43 期	平 28. 5. 26～平 30. 5. 25	◎山 川 均 ○井 上 毅 渡 邊 一 成 加 藤 ま じ か 稲 田 真 紀	山 岸 克 司 (29. 10. 26 退任) 山 崎 高 明 (28. 10. 16 退任) 矢 野 義 和 峯 森 大 輔 (29. 6. 30 退任) 谷 澤 澄 枝 谷 野 慎 一 (28. 12. 20 就任) 寺 島 誠 二 (29. 9. 1 就任) 林 憲 治 (29. 10. 27 就任)	清 川 忠 田 村 毅 峠 岡 伸 行 勝 木 知 文 坂 川 嘉 治
第 44 期	平 30. 5. 26～令 2. 5. 25	◎山 川 均 ○井 上 毅 渡 邊 一 成 加 藤 ま じ か 稲 田 真 紀	矢 野 義 和 谷 澤 澄 枝 谷 野 慎 一 (1. 8. 31 退任) 寺 島 誠 二 林 憲 治 竹 原 康 裕 (1. 9. 1 就任)	田 村 毅 峠 岡 伸 行 勝 木 知 文 坂 川 嘉 治 清 水 則 明
第 45 期	令 2. 5. 26～令 4. 5. 25	◎井 上 毅 ○川 村 一 司 稲 田 真 紀 清 水 泰 幸 小 池 麻 里 子	矢 野 義 和 谷 澤 澄 枝 (3. 10. 26 退任) 寺 島 誠 二 林 憲 治 竹 原 康 裕 (2. 9. 28 退任) 橋 岡 克 典 (2. 9. 29 就任) 米 谷 寿 光 (3. 10. 27 就任)	田 村 毅 峠 岡 伸 行 (3. 3. 31 退任) 坂 川 嘉 治 清 水 則 明 中 村 直 樹 山 埜 浩 嗣 (3. 5. 20 就任)
第 46 期	令 4. 5. 26～令 6. 5. 25	◎井 上 毅 ○川 村 一 司 清 水 泰 幸 小 池 麻 里 子 竹 内 順 子	矢 野 義 和 林 憲 治 橋 岡 克 典 米 谷 寿 光 角 田 智 子	田 村 毅 坂 川 嘉 治 清 水 則 明 中 村 直 樹 山 埜 浩 嗣

福井県労働委員会年報（令和4年版）

令和5年3月28日 発行

編集・発行
福井県労働委員会事務局

福井県大手3丁目17番1号

TEL (0776) 20-0597

URL <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/roudouinkaijimukyoku/>

